

# 3.11 返子 忘れない、つなげていく

## 6万人のキャンドルを灯そう

東日本大震災から3年、被災地が完全に復興するには、まだまだ支援を続けていく必要があります。また、教訓を生かし、大地震や津波の被害を最小にすることは被災した東北の人々の願いでもあります。

\* 今年もキャンドルを灯しましょう。

### 手作りキャンドル教室

3月8日(土)・11日(火)  
フェスティバルパーク  
(雨天：市民交流センター第1会議室)



### キャンドルナイト

3月11日(火)  
市民交流センター  
一他、市内各所  
フェスティバルパーク  
にて、みんなで点火→



### 2時46分の集い

↓ 亀岡八幡宮にて黙とう

3月11日(火)  
14:40~14:50  
鐘が鳴ります。  
市内の思い思いの  
場所で黙とうを



### 市民団体による3.11イベント

市内各地でイベント開催！詳細はチラシか  
3.11 返子ホームページで♪  
<http://www.city.zushi.kanagawa.jp/syokan/simin/311/>

### まちづくりトークを開催します！

### 次の世代へ伝える防災教育

東日本大震災から私たちは何を学んだのか。それをどのように共有し、次の世代に伝えていけばよいのか。中学生・高校生など若い世代にも参加してもらい、参加者全員で考え、意見交換をします。

日時：3月15日(土) 9:30~11:30  
場所：市民交流センター  
2F会議室  
定員：60人  
問合せ：市民協働課



# 3月 プールセンター カレンダー

※開館時間は、9:00~21:00  
総合窓口受付 ~20:00/プール入場 ~20:30

		プール専用使用コース		交流センター
日	曜日	10~12時	13~15時	会議室関連
1	土		2コース	4月分先着予約開始
2	日			
3	月		2コース	
4	火	休館日		
5	水	2コース		5月分抽選申込受付期間
6	木		2コース	
7	金			
8	土		2コース	
9	日			
10	月		2コース	
11	火		2コース	
12	水	2コース		
13	木		2コース	
14	金			
15	土		2コース	
16	日			
17	月		2コース	
18	火	休館日		
19	水	2コース		
20	木		2コース	5月分抽選結果発表
21	金			
22	土		2コース	
23	日			当選確定 手続期間
24	月		2コース	
25	火		2コース	
26	水	2コース		
27	木		2コース	
28	金			
29	土		2コース	
30	日			
31	月		2コース	
4/1	火	休館日		
2	水			5月分先着予約開始

- ・専用使用がある時間帯は3コースのみの使用となります。
- ・小学校3年生以下は、保護者などの付添が必要です(付添1人につき2人まで)。



## もっと広げたい点字

私は、返子高校に入学したらセレック(返子高校サービスラーニングセンター)で活動したいと思っていました。

中学の総合学習で老人ホームへ行ったとき、「人とのコミュニケーション」がどれだけ大切かを福祉体験から学びました。しかし、私には人見知り要素があり、能力が足りないと感じました。そこで、セレックに入り、たくさんの人たちに出会って、その要素をなくし、もっと人とのコミュニケーションを大切にしたいと思ったのです。

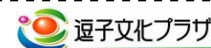
セレックでは休日に各施設との交流やお手伝いをし、平日も活動してきました。初めて点字をやってみて、6個の点から48音、アルファベット26文字などを表せることに驚きました。点字を打つ際、最初に空けるマス目、「~」は「~わ」と打つなどいろいろと規則があり、最初はミスが続きました。いまでは点字一覧表をほとんど見ずに打てるようになり、だんだん楽しく思えてきました。

点字を一文字ずつ打ち込み、一冊の本にするには大変な根気が必要でしたが、点字を通して多くの人たちとふれ合えたことで新しい自分を見つけられた様な気がします。街中では点字の標識など、最近よく目にするようになりましたが、まだまだ一般の人たちの点字への認識が少ないように思います。

昨年は子どもフェスティバルの催し物のなかで点字コーナーを開かせてもらい、点字にもっと親しみをもってもらおう活動のお手伝いをさせていただきました。今年は、子どもから大人まで楽しく、思い出に残るような活動ができるよう努めていきたいと思っています。



返子高校2年 会嶋 梨乃



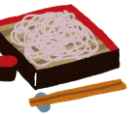
### 市民交流センター

〒249-0006 神奈川県返子市返子 4-2-11  
TEL 046-872-3001  
FAX 046-872-3003  
kouryu@city.zushi.kanagawa.jp

## つなぐ つながる

It's a small world!

山の根で蕎麦屋を営むCさんは、バングラデシュ人。大学時代、経済学を学ぶために留学生として日本に来たのですが、ゼミの旅行で信州へ行ったときに蕎麦の美味しさに感激し、日本で蕎麦職人になろうと方向転換をしたそうです。自前の石臼で挽いたこだわりの蕎麦粉で打つお蕎麦が美味しいと評判で、常連客も多いようです。



そんなCさんと最近、仲良くなったのが、ネパール人のDさん。返子の新宿に住んで東京の会社に通うエンジニアですが、同じ日本に暮らす外国人どうし、話が合うようです。

二人は、いったい、何語で話しているのだろうと聞いてみたら、これが日本語。バングラデシュ人のCさんとネパール人のDさんが、お蕎麦を食べながら日本語で会話をします。楽しいですね。

先日、さざなみホールで行われた「世界とつながろうスマイルパーティ」(主催：返子まちなかアカデミー)には、90人もの方が参加され、落語や世界の音楽を楽しんで、とても盛り上がりました。

返子には、400人以上の外国人の方が暮らしているそうです。世界を知ることは、自分を見つめることにもつながり、人生を内面から豊かにしてくれます。国籍や文化の違いを超えて、ざっくばらんに話のできる場が、どんどん増えていくといいなと思います。

市民協働コーディネーター 木下理仁

## ボランティアセンター 便り

### あそボラdeあしたへ...

さあ、あたたかくなってきましたね。みんなで「あそボラdeあしたへ...」に遊びにきませんか?

みんなで色々遊びながら体験してみたら、きっと出来る事がたくさん見つかるかも。

ちょっとした出来る事で喜んでくれる人がたくさんいるかも。楽しみに待っています。



第8回子どもフェスティバルの1ブースとして参加

◆日程：平成26年3月22日(土) 10~15時

◆場所：さざなみホール

◆対象：返子市民 どなたでも参加できます。

◆共催：・社会福祉法人返子市社会福祉協議会  
・返子市ボランティア連絡協議会

◆申し込み・問い合わせ：

市民交流センター内 ボランティアセンター  
あるいは、社会福祉協議会 地域福祉推進係  
〒249-0005 桜山5-32-1  
電話：046-873-8011  
(FAX・Eメールは下記に同じ)

開設日・時間：月曜日~金曜日 9~12時、13~17時  
(交流センター休館日・祝日は除く)

連絡先：電話 046-873-8037

FAX 046-872-2519

Eメール vc@zushi-shakyo.com



# 防災訓練を実施しました!



1月21日(火)の休館日、逗子文化プラザ(市民交流センター・文化プラザホール・図書館・逗子小学校)合同防災訓練を実施しました。

地震と津波が発生、安全を確保しながら各施設から体育館に避難誘導を行うという訓練内容です。

訓練後は消防職員の講評に、みな真剣に聞き入りました。

## 26年度ロッカー&レターケース使用団体募集中!

～申込締切は2月28日(金)です!～

使用期間: 4月1日(火)～27年3月31日(火)

■ロッカー(大小ともA3判が折らずに入ります)

大 幅406×奥408×高531mm/個数: 24個  
使用料金: 4,200円/年

小 幅406×奥408×高308mm/個数: 30個  
使用料金: 2,400円/年

■レターケース(A4判が折らずに入ります): 無料  
高さ69mm(引き出しサイズ) 個数: 72個

★詳細は市民交流センターホームページ、  
掲示板、窓口にて

**「ずし生涯学習ガイドブック」**  
**市民講師紹介!**  
専門的知識をお持ちの市民講師をご紹介します!

### 心理学入門講座

—はじめてみよう心の科学—

現在に生きる私たち人間の心、心の問題を科学的に解明する。人間が人間として生きること直面的にいろいろな現象、例えば認知、思考、学習、教育、発達、産業活動、犯罪等々、生活に直結することを心理学の立場から解決の方法、考え方などをやさしく学び、実生活に活用する。——人間の心の問題は深くおもしろいことです。社会を結びつける人間と人間、そこに科学の方法で一歩を踏み入れてみませんか?

きっと明るい世界が広がり、楽しさも湧き出て来ることでしょ。



日本認定心理士会評議員、PhD.(心理学)、疲労現象における「夜明け現象」の発見者、生涯学習1級インストラクター、NHK学園講師などを歴任。著書「心理学ノート—行動科学の基礎」

藤原 則夫  
TEL&FAX: 046-872-1277  
090-1554-2688

●お詫びと訂正●

2月号の「生活・介護サポーター養成講座」での、講師、豊田宗裕さんと中村美安子さんの肩書が准教授になっていましたが、准教授の間違いでした。お詫びして訂正いたします。

## 第8回

# 子どもフェスティバル



あそびに  
来てね!

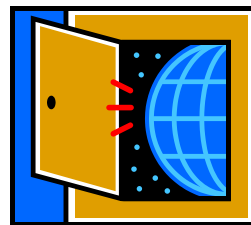
## 3/21(金・祝)

### 不思議な光の部屋

ドアを開けると映像の光によってできた、不思議な別世界がひろがっています。

いろんな世界へ迷い込んで、新しい映像アートを体験してみよう。

《対象: どなたでも》



交流センター 第2・3会議室 10:00~16:00

### オモシロ科学実験室

逗子開成高等学校の物理化学部がおくる、不思議な科学実験エンターテインメント。みんなのハートをわしづかみ! サイエンスの国“図画工作室”へ、さあ行こう!!

《対象: どなたでも》



逗子小学校 図画工作室 12:30~15:00

### じてんしゃあんぜん教室 (じてんしゃのルールを楽しく学ぼう!)

子どもたちが安全、安心、そして楽しく自転車に乗れるように、クイズや簡単なコースの試走を体験。小さなお子様でも乗れるペダルなしのランニングバイクも用意しています。

《対象: 親子でも参加できます》



逗子小学校 校庭 11:00~15:00

## 3/22(土)

### おもちゃの図書館

最新のおもちゃ、手ざわりを楽しむ木のおもちゃ、知育おもちゃ...など、たくさん用意しています。小さなお子様から大人まで楽しめます。遊びにきてね!

《対象: 赤ちゃんから小学校低学年。保護者同伴で》

交流センター 第1会議室 10:00~14:30



おもちゃドクターが、いたんだおもちゃの修理をしてくれます!



午前中に来てね!

## 3/23(日)

### にこにこ遊びの広場

小さな子どもたちから大人まで気ままに一日過ごせる遊びの広場です!

- ・スイス・ネフ社などの積み木で遊ぶ“Naefのつみきコーナー”
- ・白木のぞう・ねこ・船などに色を塗ってパズルを作る“ぬりえパズル”(材料費250円)
- ・お話会(鈴木かゆさん)
- ・大学生や高校生によるバルーンアート作り方講座

《対象: 未就学児童から大人》

交流センター 第2・3会議室 10:00~16:00



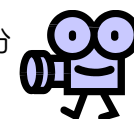
## 3/21(金)~23日(日)

### ミニシアター

クリエイターを目指す若きたまごたちが創った映像作品がもりだくさん! 笑いあり、涙ありの物語をゆっくりご鑑賞ください。

ひとつの映像作品は1~3分程度です!

《対象: どなたでも》



交流センター 第5会議室 12:00~16:00

### 紙アクアリウム

自分だけのオリジナルのお魚をかいて、みんなで水族館を作ろう! 親子一緒に楽しめるお絵かきワークショップのコーナーです。子どもたちの創造力を伸ばしましょう。

《対象: 幼児~児童と保護者》

交流センター 1F展示スペース 10:00~16:00

### 逗子っていいね、お母さん

~可愛い生き物たち 集まれ~

さかな、カニ、カエル、鳥などのかわいい表情の写真や実物大の鳥の彫刻がいっぱい! 彫刻の実演もあるし、ボイスペンで好きな鳥の鳴き声も聞けるよ。

《対象: どなたでも》

交流センター 2F展示コーナー 10:00~16:00



■3月1日(土)~5月31日(土)はフェスティバルパークの芝生の養生期間となります。ご予約以外のご利用はできません。

■3月24日(月)~31日(月)、逗子文化プラザホールは全館休館となります。地下駐車場は整備工事のため、使用できません。